

"Great Wall" Street Journal

# 長城街日報

～中国株の現場から～

No.041 (不定期刊)

東洋証券株式会社  
上海駐在員事務所 所長  
奥山 要一郎  
2007年入社。本社シニアストラテジ  
スト等を経て、2015年より現職



## “長城街”のランダム・ウォーカー

上海市中心部の人民広場に近い広東路。大手証券会社が営業店舗やオフィスを構えるこの界隈は、別名「株式ストリート」とも呼ばれている。週末になると多い時は数百人規模の個人投資家が集まり、いくつかのグループに分かれて株式情報交換会が始まる。「青空株式サロン」とでも表現できようか。言葉巧みに相場を語りながら独自情報を売る“予想屋”や、熱心に投資塾への勧誘を行う者なども見られる。

★ ★ ★ ★ ★

「すぐに下げ止まる可能性 A株は10月に反発する確率大」——。中国の国慶節連休の最終日に当たる10月7日夜。ネット上にこのようなタイトルの記事が載り、SNS上でも拡散された。元ネタは大手ポータル系の「新浪財經」が発信した、証券会社など“十大投資機関”による見立てのものだ。

このような記事を定期的に見かけるなあ……と、思い、記憶を辿りながらネット検索してみた。すると「A株は長期的なブル市場のスタート地点にある」（新浪財經9月2日付配信）、「8月のA株は穏やかに反発 調整時こそが買いのタイミング」（同8月3日付配信）などの見出し記事が出てくる。何のことはない。月初にその月の相場予想をやや盛り気味でまとめているのだ。煽り気味のタイトルのウケがいいのは世界共通だろうか。

都合のいいポジション・トークも多いが、その影響力を侮ってはいけない。個人投資家が約8割を占めると言われる中国株式市場。ある情報が拡散すれば、それに乗り遅れないようにという心理が強く働きやすい。株価も一方的に動きやすいのが常だ。スマホ経由で



株価ボードを見つめる個人投資家

有力情報が回ってくれば、その真偽を確かめもせず、とりあえず買いを入れてしまう行為もよく見られる。

このような超アクティブな投資家に対し、中国の地場系証券はどのように対応しているのか。近年、個人投資家の多くは情報収集から取引まで全てスマホで済ませてしまうため、いわゆる「足で稼ぐ」営業や対面販売はほぼ見られない。それでも、大口法人や富裕層向けの営業は残っており、相場を語って投資を後押しする敏腕営業マンも少なくないようだ。

今年2月下旬、中国株の各指数が大幅反発し、1日当たり売買代金が1兆元（約15兆円）を超える日もあった。そのタイミングで、証券会社内部の「檄文」がネット上に出回った。曰く「我々はまさに今、歴史的にも千載一遇のチャンスを得ている！」「営業部門は『春季攻勢』活動を起こすべし。期間は3/1から3/31まで」「本社各部門と支店は行動計画を立て、緊急行動状態に入るべし！」——。まあ、何とも勇ましいゲキが並ぶ。「戦闘ラッパはすでに鳴り響いている」とまで書いてあるのは、やり過ぎ感も否めないが……とにかく、気合いは伝わってくる。

★ ★ ★ ★ ★

そんなことを考えながら、手元にあった「ウォール街のランダム・ウォーカー 株式投資の不滅の心理」を開いてみた。全世界で読まれている「投資のバイブル」とされる名著。版が変わっても主張は変わらず。「インデックスファンドへの投資がベスト」。

ジェットコースターのように目まぐるしく推移する中国株にもこの定義が当てはまるだろうか。私のスマホには今日も「ストップ高銘柄を狙え！」という怪しい情報が流れている。

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

## ◆ 注 意 事 項 ◆

### 外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

### 手数料等およびリスクについて

#### ①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して最大 0.8800%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。  
・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.75%となるように設定したものです。  
・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込（一部の投資信託は換金）手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。  
・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0880%（税込み）の手数をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。  
・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.400%（税込み）の手数をいただきます。約定代金の 4.400%（税込み）に相当する額が 2,750 円（税込み）に満たない場合は 2,750 円（税込み）の手数をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。  
・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### 利益相反情報について

この資料を掲載後、掲載された銘柄を対象とした E B 等を東洋証券（株）が販売する可能性があります。  
なお、東洋証券（株）および同関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載されている企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券（株）が各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点の見通しであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券（株）は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券（株）に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号  
◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1  
Tel 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2019年10月11日  
審査部審査済